

ライフスタイルの変化とともに、増えていく大切な家財。 万が一への備えは、十分ですか？

専有面積が60㎡で
大人2人 子供1人
世帯主30歳のご家族の例



家財の合計
600万円!

家財って何？

- インテリア
・家具
タンス、机、
ソファ、カー
テンなど
- 衣類
スーツ、下
着、コート、
など
- 家電製品
テレビ、
DVDプレー
ヤー、パソ
コン、洗
濯機、掃除
機など
- 趣味用品
ゴルフ用品、
スキー用具、
ゲームソフト、
書籍など
- 台所用品
冷蔵庫、電
子レンジ、
炊飯ジャー、
食器、調理
器具など
- その他、
日用品
など



地球環境保護のため、保険証券の発行省略をおすすめしています。

ご契約内容はインターネットで24時間365日ご確認いただけます。紙の保険証券発行を省略し、紙の使用量を削減することで、森林資源の保全や地球温暖化防止に貢献することができます。
※削減された経費の一部は植林プロジェクトに活かされています。



神奈川県「湘南国際村めぐりの森」

インターネットによるご契約内容の確認イメージ

詳しくは別途お渡しする『ご契約手続きおよび「契約者さま専用ページ」のご案内』または『満期および更新のご案内』をご覧ください。



契約する保険会社の専用ページ「契約者さま専用ページ」にアクセス

※右記は東京海上ミレア少額短期保険株式会社の例です。

「契約者さま専用ページ」画面イメージ



ご契約内容確認イメージ



東京海上ミレア少額短期
東京海上ウエスト少額短期がお届けする
賃貸 マンション アパート 一戸建住宅 にお住まいの方専用保険

賃貸住宅を取り巻く様々な危険に対処できる

お部屋の保険

ワイド

「お部屋の保険ワイド」は、賃貸入居者総合保険に費用等保障拡大特約をセットにした商品のペットネームです。

TOKIO MARINE GROUP
To Be a Good Company

2016年5月版

- このリーフレットは、賃貸入居者総合保険の概要を紹介したものです。保険金のお支払条件、保険金を支払わない場合、ご契約手続、その他この保険の詳細な内容は弊社または取扱代理店へご照会ください。
- ご契約者と被保険者（保障を受けられる方）が異なる場合は、このリーフレットの内容を被保険者にご説明いただけますようお願いいたします。
- ご契約にあたっては、必ず「重要事項説明書」をご一読ください。詳しくは「ご契約のしおり（約款）」をご用意しておりますので、必要に応じて取扱代理店にご請求ください。ご不明な点がある場合には取扱代理店までお問い合わせください。
- 賃貸入居者総合保険の保険期間は1年もしくは2年で、ご契約のお申し込みの撤回または解除を申し出ることができるクーリングオフ制度があります。
- 取扱代理店は弊社との委託契約に基づき、保険契約の締結、保険料の領収、保険料領収証の発行、契約の管理業務等の代理業務を行っています。従いまして取扱代理店と有効に成立したご契約は弊社と直接締結されたものとなります。
- 弊社は東京海上グループの一員であり、少額短期保険業者です。

お問い合わせ先（取扱代理店）

TOKIO MARINE GROUP
To Be a Good Company

東京海上ミレア少額短期保険株式会社

横浜市西区みなとみらい2-2-1-1
横浜ランドマークタワー35F 〒220-8135
http://www.tmssi.co.jp

東京海上ウエスト少額短期保険株式会社

大阪市淀川区宮原4-1-9
新大阪フロントビル11F 〒532-0003
http://www.twssi.co.jp

（実際の引受保険会社および共同保険の幹事保険会社につきましては保険証券等の記載でご確認ください）

D258 (3)

■家財保険金額の決め方（契約タイプの選択）

ご契約にあたっては、家財の再取得価額の目安に基づいて、250万円から1,000万円の間で契約タイプをご選択いただけます。家財保障につきましては、家財保険金額が保障の上限となり、実際に存在する家財の再取得価額に不足していると、万一の場合に十分な保障が受けられない可能性があります。また、損害の額を超えては保険金をお支払いできませんので、実際に存在する家財の再取得価額を超えて家財保険金額をお決めいただいても無駄になります。家財の再取得価額は、借戸室の広さを目安にお決めください。

家財簡易評価表

| | | | | |
|--------------|-------------|------------------|-------------|-------------|
| 借戸室の広さ(専有面積) | 30㎡未満 | 30～50㎡未満 | 50～80㎡未満 | 80㎡以上 |
| 参考間取り | 1ルーム、1K、1DK | 1LDK、2K、2DK、2LDK | 3K、3DK、3LDK | 4K、4DK、4LDK |
| 家財の再取得価額の目安 | 200～500万円 | 200～800万円 | 300～1000万円 | 500万円～ |

解約の場合の返還保険料の計算方法

保険契約を解約（保険契約者による解除）される場合の返還保険料は、次の算式のとおりです。計算結果に10円未満の端数がある場合には、1円のを四捨五入して10円単位とします。

$$\text{返還保険料} = (\text{保険料} - 2,000\text{円}) \times \frac{\text{保険期間(月数)} - \text{保険期間開始日から解約日までの月数}}{\text{保険期間(月数)}}$$

*注1…契約初期費用（保険契約の締結などに要した費用）

*注2…「保険期間開始日から解約日までの月数」は、1か月未満の端数は1か月に切り上げます。例）保険期間開始日から、6か月と10日で解約する場合は、7か月となります。

お部屋の保険 **ワイド**

賃貸住宅でのくらしをワイドにサポートします。
『お部屋の保険 ワイド』は住居用賃貸住宅にお住まいの方を対象とし、入居者の方の家財保障、家主さんへの賠償責任保障や修理費用保障をはじめ各種保障をワイドにセットした保険です。

このリーフレットは各保障内容をわかりやすく紹介したものです。詳細は「ご契約のしおり(約款)」をご参照ください。



保障内容の概要

家財を保障



1 火災
失火やもらい火など



2 落雷



3 破裂・爆発
ガス爆発など



4 風災・雪災・雹災 ※1
台風・豪雪など
※1 自己負担額 5千円^(注)
(注) 損害の額が20万円以上になった場合には、自己負担額を適用しません。



5 落下・飛来・衝突・倒壊
建物外部からの物体による



6 水漏れ
他人の戸室や給排水設備に生じた事故



7 騒乱・労働争議
暴力行為・破壊行為



8 盗難 ※2
窃盗・強盗など
※2 現金の盗難は20万円限度、預貯金証書の盗難は200万円限度。貴金属・宝石・美術品等の盗難は、1個または1組につき30万円限度、1回の事故につき100万円限度



9 水災 ※3
床上浸水など
※3 家財保険金額の10%が限度



10 破損・汚損 ※4
※4 ①～⑨以外の事故1回の事故につき50万円限度
* 自己負担額 3万円

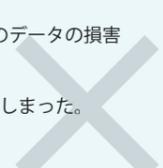
※借用户室が「サービス付き高齢者住宅」である場合には、借用户室内においてレンタルしている福祉用具(介護ベッド、歩行器など)も家財として保障します。

- タバコの火の消し忘れで火災を起こし、家具や洋服を焼失させてしまった。
- 隣室の火災が延焼し、家具や洋服が焼失してしまった。
- 上の階からの漏水によってパソコンが故障してしまった。
- 借用户室のあるアパートの駐輪場に停めてあった自転車が盗まれてしまった。
- ガス漏れによるガス爆発で家具や食器が壊れてしまった。



○ お支払い
します

- 地震に伴う火災で家財が焼失してしまった。
- 落雷でパソコンが故障し、パソコン内のデータが消えた場合のデータの損害
- 外出先で停めていた自転車を盗まれてしまった。
- 外出中、車上荒らしに遭い、車の中にあったカメラを盗まれてしまった。



× お支払い
できません

賠償責任を保障



■ 入居者賠償責任保障
火災・爆発・水漏れなどで借用户室を損壊させてしまい、大家さんに対する法律上の損害賠償が生じた場合



■ 個人賠償責任保障
次の①②に該当する事故により、他人の身体の障害または財物の損壊について、法律上の損害賠償責任を負う場合

- ① 借用户室の使用または管理に起因する事故
- ② 被保険者の日常生活に起因する事故

被保険者：保険の保障を受けられる方

※借用户室が「サービス付き高齢者住宅」である場合には、被保険者が心神喪失により責任能力を欠く状態で加害事故を起こした場合、監護者の損害賠償義務についても保障します。

- 洗濯機のホースが外れ、借用户室の床に損害を与えた。(入居者賠償責任保障)
- タバコの火の消し忘れで火災を起こし、借用户室を焼失させた。(入居者賠償責任保障)
- トイレを詰まらせ水があふれたため、階下の入居者の家財に損害を与えた。(個人賠償責任保障)

- 共有部分の水道管の老朽化により、階下に漏水して損害が発生した。
- タバコの火で床を焦がしてしまった。(火災に至らない場合)
- 自動車を運転中、他人に接触し、ケガをさせてしまった。

修理費用等を保障



■ 修理費用(特定設備等修理費用)
①～⑨までのいずれかの事故により借用户室に損害が生じた場合
※100万円限度



洗面台・浴槽・便器等が破損し修理した場合
※100万円限度(自己負担額 1万円)



借用户室の取り付けガラスが破損し修理した場合
※100万円限度



水道管の凍結により損害が生じ修理した場合
※30万円限度

■ ドアロック交換費用
いたずら等、ロックに対する破壊、外出中にカギを盗まれた場合
※1回の事故につき3万円限度

■ 凍結再発防止費用
借用户室専用水道管の凍結事故が発生し、その箇所に再発防止処置を施す場合
※1回の事故につき1万円限度

■ 死亡による修理費用
被保険者の死亡により、借用户室が損害を受けた際の清掃・消臭・修理の費用を被保険者(相続人を含みます。)が負担した場合
※50万円限度

■ 遺品整理費用
被保険者が死亡し、借用户室を貸主に明け渡すために必要な遺品の整理に要する費用を被保険者(相続人を含みます。)が負担した場合
※50万円限度

- 化粧ピンを落とし、洗面ボールを割ってしまった。
- 入浴中に転倒して浴槽を破損させてしまった。
- 他人のいたずらで鍵穴に異物を詰められたため、ドアロックを交換した。
- 寒波の襲来で急激に温度が下がったため、網入りガラスにヒビが入った。

- 部屋の模様替えで移動中にタンスを落としてしまい、床を破損させた。
- 外出先で部屋のカギを紛失してしまったため、ドアロックを交換した。

いろいろな出費をサポート



■ 地震災害費用
借用户室が属する建物が地震等で全壊となり家財も全損した場合にお支払いします。
※1回の事故につき20万円



■ 臨時宿泊費用
事故により電気ガス等が止まり一時的に有料宿泊施設を利用した際の宿泊費用に対し、お支払いします。
※1回の事故につき20万円限度
1室1泊3万円限度。14泊20万円限度



■ 被災転居費用
建物が半壊以上の損害が生じ、居住ができなくなった際、下記の転居費用に対し、お支払いします。
① 転居先の賃貸借契約に必要な諸費用
② 転居先への引越費用
※1回の事故につきそれぞれ20万円限度



■ 残存物取片づけ費用
損害を受けた残存家財の取りこわし、搬出、清掃に必要な費用に対し、お支払いします。
※1回の事故につき家財保険金額10%限度



■ 失火見舞費用
借用户室から火災等が発生し、他人の所有物に損害が発生した場合に見舞金等費用に対し、お支払いします。
※1回の事故につき家財保険金額20%限度
被災世帯数×10万円

- 借用户室の火災により水道が止まったため、ホテルに宿泊した。
- 津波により借用户室が全損し、家財も全損した。

- 誰かが侵入した形跡があり、気持ちが悪いのでホテルに宿泊した。